

Sah ein Knab ein Röslein stehn,
Röslein auf der Heiden,
War so jung und morgenschön,
Lief er schnell, es nah zu sehn,
Sah's mit vielen Freuden.
Röslein, Röslein, Röslein rot,
Röslein auf der Heiden.

Knabe sprach: Ich breche dich,
Röslein auf der Heiden!
Röslein sprach: Ich steche dich,
Dass du ewig denkst an mich,
Und ich will's nicht leiden.
Röslein, Röslein, Röslein rot,
Röslein auf der Heiden.

Und der wilde Knabe brach
s Röslein auf der Heiden!
Röslein wehrte sich und stach,
Halt ihr doch kein Weh und Ach,
Musst es eben leiden.
Röslein, Röslein, Röslein rot,
Röslein auf der Heiden.

北とぴあ国際音楽祭 2012 参加公演

91人に囲まれたゲート

野ばら

×91

2012年11月18日(日)

開演 13:00 ≡ 開場 12:30

北とぴあ つつじホール

|| JR 京浜東北線「王子」駅北口下車徒歩2分
東京メトロ南北線「王子」駅5番出口よりすぐ
都電荒川線「王子駅前」駅徒歩5分

チケット 全席自由

|| 前売 ¥3,000 [8/28(火)発売開始]
|| 当日 ¥3,500

チケット・お問い合わせ

|| yutaka@ruhe-japan.com
080-5462-3563 (Ruhe Japan 担当: 関本)
北区内取扱店 北とぴあ1階チケット売場
(窓口のみ / 10:00 ~ 19:00)

公式ホームページ <http://nobara91.com/>

公演監修_ 榎山 哲彦・横山 淳子
主催_ 野ばら × 91 制作委員会 / Ruhe Japan
共催_ (公財) 北区文化振興財団・東京都北区・Lieder Einladung 実行委員会
後援_ ドイツ連邦共和国大使館・東京藝術大学同声会

北とぴあ
国際音楽祭
2012
北とぴあ国際音楽祭 参加公演



91人に囲まれたゲート

野ばら×91

154 人もの作曲家が曲を付随したゲート詩の歌曲『野ばら』。この公演はゲート没後 180 周年にあたる今年、楽譜が現存する全 91 曲を一日で演奏する、世界初の記念碑的プログラムです。時代も場所も様々に作曲された『野ばら』の 91 の彩りをお届けします。公演ではレクチャーを織り交ぜる他、未発見とされて来た 92 曲目の発表も行います。

■ 詩『野ばら』について

「童は見たり野中の薔薇」。民謡の調子で紡がれる、野辺に咲く美しいバラと少年との出会い。ゲートの詩『野ばら』は 18 世紀、ゼーゼンハイムでの若きゲートと牧師の娘フリーデリーケ・プリオンとの出会いでもあり、同時にどの時代のどこにいても人々が抱えるそれぞれの想いや経験でもあります。「若い男女の会おうところではどこでもこの情況は繰り返され、また人間の欲望と、はつらつと自然で道徳的な価値観とが拮抗しあうところ、この詩が語る対立はどこでも感じられる」とは『楽譜「野ばら」91 曲集』を編纂なされた故坂西八郎氏の言葉です。『野ばら』は世界中で親しまれ、154 人もの作曲家がそこに曲を付随しています。<ヨーロッパ>や<文学>といった枠を飛び越えた、まさに<人間>にとっての原風景。それがこの『野ばら』と言っても過言ではないでしょう。

解説：関本悠

■ 出演者



飯島 香織
(ソプラノ)

大阪外国語大学（現在大阪大学）東南アジア地域文化学科ベトナム語専攻卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。卒業時に松田トシ賞、アカンサス音楽賞、読売新人賞等を受賞。同大学院音楽研究科博士後期課程において、三木稔作曲「オペラ《春琴抄》の歌唱研究」で博士号を授与される。



谷地 晶子
(アルト)

岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース卒業。東京芸術大学大学院音楽研究科独唱科修了。現在同大学院博士後期課程に在学中。第 16 回日仏音楽コンクール第 1 位。57 回芸大メサイア等においてアルトソリストで出演している。



藤井 雄介
(テノール)

広島大学教育学部音楽科卒業。東京芸術大学音楽学部声楽科を経て、同大学院音楽研究科修士課程および博士後期課程修了。バッハ《ヨハネ受難曲》の福音史家、ヘンデル《メサイア》、モーツァルト《レクイエム》等、主に宗教的声楽作品のソリストを多数務める。



土田 悠平
(バリトン)

東京芸術大学音楽学部声楽科を卒業。卒業時に同声会新人賞を受賞。ブクステフデ「われらがイエスの四肢」にてソリストデビューし、好評を博す。特に知名度の低い楽曲の発掘に力を入れており、その姿勢を高く評価されている。現在、ウィーンに留学中。



田村 修平
(ピアノ)

東京芸術大学音楽学部作曲科を卒業。第 1 回老神音楽祭作曲コンクール第 1 位。第 17 回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門一般の部第 3 位。「恐ろしく憂鬱なる（詩：萩原翔太郎）」を始め、吹奏楽、合唱曲、室内楽、オーケストラなど、多数の作曲、編曲作品がある。



別府 由佳
(ピアノ)

東京芸術大学を経て、現在同大学院修士課程在籍中。学部卒業時に同声会賞受賞。フンメル国際ピアノコンクール第 4 カテゴリー第 1 位。ホロヴィッツ青少年国際ピアノコンクール B 部門第 6 位。学生音楽コンクール東京大会高校の部奨励賞。リカルド・ヴィニェス国際音楽コンクールカテゴリー A 第 2 位。



新見 準平
(合唱指揮)

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。同大学院音楽研究科修士課程独唱科修了。大分県音楽コンクール第 1 位などを受賞。東京芸術大学音楽研究センター教育研究助手。洗足学園音楽大学演奏員。La calorosa aria 常任指揮者。



上田 章代
(フルート)

東京芸術大学音楽学部を卒業。第 37 回芸大室内楽定期演奏会に出演。コンセール・ヴィヴァン新人オーディション優秀賞受賞。現在、ソロ、アンサンブル、オーケストラで活躍する傍ら、後進の指導にもあたっている。PLV 音楽院講師。

合唱：Ruhe Japan Chor

レクチャー：檜山 哲彦（東京芸術大学教授）

■ 会場案内図



*未就学児のご入場はお断りしております。

*車椅子席をご希望の方は、発売日より（公財）北区文化振興財団 TEL 03-5390-1221 にてご予約ください。（数に限りがあります）